



飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは機会の扉を開く

RI会長 ホルガー・クナーク

2570地区ガバナー 相原茂吉

第3グループ
ガバナー補佐 西澤長次

Let's make fellows! 友達をつくろう

第2923例会 2020. 8. 26

—— 会員 増 強 月 間 ——

天 候 晴 (NO. 57-09)

会 長 田 辺 實 幹 事 森 健 二

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 加藤君、増島君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 973-1661 FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 田辺会長
- ・ソング 手に手つないで 四つのテスト
- ・卓 話 大野泰規会員増強委員長

【会長報告】

公式訪問は皆様のご協力により恙なく終了する事が出来ました。有難うございました。相原ガバナーからの御礼メールを一部ご紹介します。「コロナ禍にもかかわらず貴クラブでは多くの会員が出席して下さい、また歓待して頂き、恐縮と同時にガバナー冥利に尽きました。年度開始早々8名もの新入会員を勧誘して頂き本当に有難うございました。お土産の麻製の素晴らしいマスクをご恵送頂き重ねて御礼申し上げます。…皆様のMUを楽しみにしてお待ちしております。…第2570地区ガバナー 相原茂吉」

先週、緊急の書面による理事会を開催、本日も緊急臨時理事会を開きました。コロナ対策の一層の強化を図り、皆様の安全を確保する目的です。ご理解ご協力をお願い致します。財団・米山の特別寄付についてのご報告。本年度、地区納入額を達成するためには財団5名のところ現在4名、米山4名に対し5名のご協力を頂いております。財団特別寄付、残り1名の方のご協力をお願い申し上げます。3頁、年度報告による特別寄付一覧を参考にして頂きたいと思致します。

一燈照隅：人は如何にして生きるかを一貫して説いているのが安岡教学。それをあえて一語に凝縮させて頂ければ「一燈照隅」。一人ひとりが一燈となり自分の居る場所を照らして生きねばならない。この言葉には2つの局面がある。一つは自分の周りを自分が居る事で照らす。もう一つは自分自身という場を照らす。自分とは何かを考えてみると、自分の体で自分がつくったものなど一つも無い。全部、天地宇宙から与えられたもの、借りたものである。心もまた然り。借りたものはいずれ時が来れば返さなければならぬ。ならば、天地宇宙から借りている自分という場をまず照らさなければならぬ。自分自身という場を照らさずして自分の居る場を照らす事は出来ない。でも、自分という場を照らすにはどうすれば良いか。その道標を2つの漢字が示しているように思う。一つは「主」台座(王)の上の炎。今居る場で燃えて生

きれば自ずと周囲を照らす。自分の人生を自分が主人として生きる。もう一つは「孝」子が幼い時は親が子を抱き、親が老いば子が親を背負う。親孝行の事ではない。老人と若者、先輩と後輩が連続、統一していく事である。その連続、統一するところに生命の発展はある。断絶すると生命は衰亡する。放置して何もしないと両者は容易に断絶する。まず自分という人間を照らす。それによって自分の周りを照らす。さらにその火を他の人に転じていく。のみならずその火を次の時代を担う世代に繋いでいく。「一燈照隅」の本質はそこにあるのではないだろうか。「燭の火を燭にうつすや春の夕」蕪村。一燈照隅の連鎖が萬燈となつてこの国を照らしていく事を祈念して止まない。

【幹事報告】

コロナ第2波のため、書面決議を実施。食事は来場された方から済ませ、例会中は常にマスク着用。インシエーションスピーチは1名15分で行い早めに終了。今日も緊急理事会を行いました。9/2理事会でさらに詰めたいと思致します。会長が考える例会の姿とは正反対になっているのですが、会員の健康を優先したい。また、全会員が出席出来なければ意味がありませんので、両立出来る手段を考えたい。例会進行の予定が変更される可能性も頭に入れておいて頂ければと思致します。地区大会記念チャリティゴルフコンペに3名以上の参加要請あり。「日本のロータリー100周年」記念切手が発行されます。9/27(本庄)職奉・公共イメージ合同セミナー13時～。

【委員会報告】

◎ロータリー情報委員会

和泉君

1920年に東京RCが創立して100年。記念切手が発行されます。2022-23年度RI会長は女性です。ジュニファーE.ジョーンズ氏(カナダ)。1905年に創立したRCには現在200か国120万人のロータリアンが居ります。ポール・ハリスについては来月の増島先生の卓話に乞うご期待でございます。

◎指名委員会

土屋君

本日例会後に指名委員会を開催します。直近4名の会長経験者、クラブ戦略計画委員、当該年度の会長・エレクト・副会長のご出席をお願い致します。

◎会報・広報委員会 吉田(行)君
 第2920例会(8/5)の会報に誤りがありました。
 西澤ガバナー補佐の出身クラブ名を「新狭山」にお直
 し頂きたい。対外的に配付する30部に関しては刷り
 直して配付済みです。申し訳ありませんでした。今
 後校正ミスのないよう努力致します。

【出席報告】MU・無届欠席0 馬場出席向上委員

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
68名	6名	57名	83.82%	89.71%

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・新入会員の皆様には入会以来コロナの関係で会員
 同志とのコミュニケーションが取れなくて申し訳
 ありません。少人数によります炉辺会談等を検討
 したいと思っております。 田辺会長
 ・早退します。 大野(康)君、坂本(淳)君、大崎君
 本日計6,000円、累計額196,000円。
 ◎2日例会当番は間邊、前島会員です。

【卓 話】

**会員増強特別グループ
 グループ方針発表**

飯能RC 会員増強委員会 大野泰規委員長



「発表」となっておりますが結論から言うと「増強したいので皆さん協力して下さい」という事です。田辺会長は増強に大変力を入れておられます。増強は飯能RCに必須。豊かな地域の発展のため、職業奉仕の実践を通じて社会奉仕に貢献する人材を増やすため、全会員が取り組むべき事だとおっしゃっています。

今回「会員増強特別グループ」という組織を編成しました。全メンバーが5つのグループに分かれて各リーダーの下で活動します。私と、細田(伴)、五十嵐、天ヶ瀬、大附、島田会員がリーダーとなっています。今日は島田、金山、五十嵐会員からお話を頂きます。会長からは特に、若手に入会して頂くというところをお願いされております。仕事で一番忙しい年代ですが、なおさらRCで職業奉仕を学んで頂き、経営者の資質を高めて頂ければ、という事でございます。

■島田秀和会員(会員増強委員会特別顧問) 本年度、会長、委員長の大変なご努力で8名スタート。すごい事だと思っております。一昨年、私も会長を仰せつかり、増強に力を入れさせてもらったのですが、一人の人を最後の入会にまで導くのはかなりのエネルギーが要するという事は人一倍理解しているつもりです。増強に絡む委員会に配属されて25年目を迎えますが、その間、現役メンバー12名、3名は退会されましたが、15名の入会に関わらせて頂きました。それぞれ会長予定者になられたり等しています。今年目標達成には是非ご協力をお願いしたいと思います。昔ある先輩から「島田君、RCは増強に行って1回断られたら、頭を下げて2回目行くんじゃないぞ」と言われた事があります。気持ちとしては分かるのですが、それではメンバーが集まりません。なかなか1回で理解して頂き入会まで漕ぎ着けるという事は大変です。「貸し借り」という言葉がありますが、一昨年、田辺会長にはかなり増強に協力して頂きました。今年もあと1名、何とかアタックして協力したい。新しく入会された方から新しい人を紹介してもらい、新しい名簿が出来るようにして、来年以降の増強に繋がってもらうような動きをして頂ければと思います。一昨年の馬場幹事、神田(敬)SAA、昨年の中里(忠)幹事、前島SAA、本年度の矢島(高)副会長、本橋



SAAには、是非今年本気になって、1名でも2名でも確実に紹介者になって頂くように探して頂いて、人数を挙げて頂きたい。それが田辺さんに対しての「貸し」をつくりまた、田辺さんの目標達成に繋がるのではないかなと思っております。私は飯能生まれではございません。生粋の飯能人の方には勝負の年と決めて頂き、増強を考えて頂きたい。私が26で飯能に来て商売を始めてから従業員は全員年上でした。今は自分が一番年上になりました。二回りも若い方だと、とことん話をしても半分位の人はどうしても価値観の違いを感じます。そういう、価値観の違う者同士が60数名集まる素晴らしい会です。いい勉強が出来る場だと考えて、それを入会後の楽しみとして頂きたいと思っております。

■金山範夫会員(会員増強委員) 6月に入会したばかりですが、会員増強委員として精一杯力を尽くせればと思っております。会員全員に増強の意識をもって頂く事がまず大事なのかなと思っております。候補者がいらっしゃる場合は委員会に伝えて頂き、作成した候補者リストは会員全員に周知する事も大事。面識のある方から口添えを頂き、委員と共に勧誘に行く。これが大事なのかなと思っております。長期的視野で、皆さんの協力の下、増強を行えればと思っております。

■五十嵐正則会員 「会員増強特別グループ」のリーダーをさせて頂いております。田辺会長の下、今年度は全員で増強する方針でやっております。新会員、女性会員の入会はクラブの活性、良好な運営に繋がります。今のところ、コロナの影響で活動が出来ておりませんが、諸先輩方による今までの声掛けが効果をもたらした、RCに興味をもって頂ける方が多くなっていると感じます。私の時もそうだったので、いきなり「RCに入会してくれ」と言われても、戸惑います。ちょっとずつ言って頂くと、「私もそろそろ…」と考えるきっかけにもなりますし、本人に意識をもって頂く事にもなります。私のような若輩者が声を掛けるよりも、諸先輩方のひと言が今後は大切になっていくと思っております。

飯能RCが影響力のある団体であるために、これからの会員増強の検証を行い、対策を考え、年内のさらなる拡大、会員増強における次年度の対策、会員増強の意義を受け継いでいく事を目的として今後活動してまいります。よろしく申し上げます。

★大野(泰)委員長 結論としては何度も申し上げますように「皆さんに協力して頂きたい」という事です。いろいろな情報を共有しながら全員で増強に取り組んでいければと思っております。

魅力ある組織でなければなかなか人は入ってきません。逆に、魅力があれば入りたいたいと思ってくれるのではないかなとも思っています。ただ、その魅力をどう伝えるか。田辺会長の下で作成された「入会のしおり」等、是非使って頂きたい。

会員個人の情報は限られますが、多くの会員の皆様からの情報を共有し、候補者に伝え、素晴らしい仲間の一員になって頂く。個人的には90歳、100歳になっても皆で集まれるようなRCって素晴らしいなと思うのですが、全員90歳だとちょっと会が成り立たないと思っております。若いメンバーをどんどん入れていきたいと思っております。ご協力をよろしくお願いたします。